

Sustainable Report No.126

プラゴミから考える エシカルコスメ

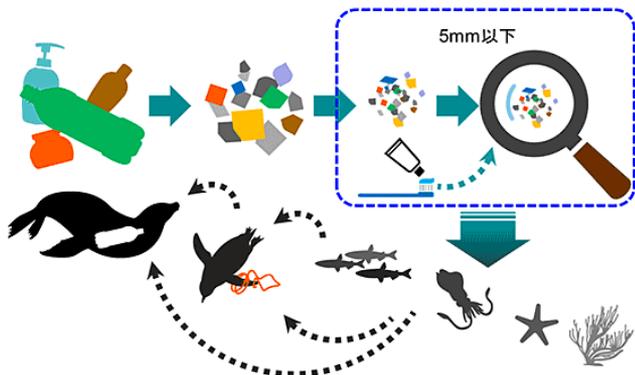


Satisfactory

■ マイクロプラスチックビーズの環境に対する影響

- 世界の海洋プラスチックごみは1.5億トンにのぼり、それらを構成するマイクロプラスチックごみは**年間236万トン販売されるマイクロビーズ**に起因する。（廃棄量2015年、販売量2016年見込み、JFE テクノリサーチ株式会社による）
- 化粧品含む日用品の多くにマイクロビーズが含まれ、洗い流されて**処理段階を経ても直接海に流れ込んで**しまっている。
- プラスチックは消化に適さない為、**海洋生物が誤嚥**して、消化不良や胃潰瘍などを引き起こし、**死に至る可能性**もある。

■ 海洋生物が誤嚥するまで



出典：WWFジャパン

■ マイクロプラスチックの分類

一次的マイクロプラ	二次的マイクロプラ	主要なマイクロビーズの種類
<p>マイクロサイズで製造されたプラスチック。洗顔料・歯磨き粉等のスクラ プ材等に利用されているマイクロビーズ等。排水溝等を通じて自然環境中に流出。</p>	<p>大きなサイズで製造されたプラスチックが、自然環境中で破砕・細分化されて、マイクロサイズになったもの。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ポリプロピレン (PP) ●ポリエチレン (PE) ●ポリエチレンテレフタレート (PET) ●ポリメチルメタクリレート/ポリメタクリル酸メチル (PMMA) ●ナイロン/ポリアミド (PA) 等

引用：環境省、GREENPEACE

プラゴミ問題へのメーカーの取り組みとは

■ 化粧品メーカーの取り組み

- **花王グループのカネボウ化粧品**は、人と地球にとってより清潔で美しく健やかな暮らしのために環境に配慮した化粧品の製造、販売を行っている。
- プラスチックビーズを環境負荷の低い**植物性原料糖に置き換える**微生物界面活性剤「MEL-B」を採用。
- 微生物が生産する素材は、まだマイナーで汎用性が低いといわれる。**消費者の認知や理解を得ることが難しく**販売終了となった商品もすでにある。

■ 微生物界面活性剤採用商品



画像：カネボウ

■ レフィル採用商品



内容器を付け替えるレフィルの採用や、空容器の回収・リサイクルで廃棄削減にも取り組んでいる。



消費者に理解してもらうためには

■ 環境にやさしい商品を選んでもらうために

- 企業が環境配慮の効果の商品価値として発信する手段に**環境ラベル**が挙げられるが、**基準設定や根拠の公開など運用が難しく**強く発信する事が出来ない可能性がある。
- **業界に統一された手法**を用いて活発に発信できるようになれば、**消費者の購買において選択肢が増える**だろう。
- 例えば**非化石成分が「肌に優しい」 = 「環境にやさしい」**といった本質的な価値を連動させる概念の定着で市場は広がる。

■ 環境ラベル例



出典：公益社団法人日本パッケージデザイン協会

商品価値の理解と共有が広がる“エシカル”商品へ

■ エシカルコスメとは

- 人・地球・社会にいい影響を与えている「倫理的なコスメ」。
- ナチュラルコスメもオーガニックコスメも当てはまる。
- 6つの要素がエシカルコスメの判断基準となる。（倫理的な調達、動物実験を行わないクルエルティーフリー、ヴィーガン対応、毒性の物質不使用、生産地の環境保護、環境に配慮された包装）

■ 商品例

SHIRO (シロ)



- ・オーガニック
- ・クルエルティーフリー

Lalitpur (ラリトプール)



- ・女性支援
- ・オーガニック
- ・資源ロス削減

fru:C (フルーシー)



- ・日本の農家を守る活動
- ・売上の一部を植樹活動に寄付
- ・エシカルな包装箱

THE BODY SHOP

(ザボディショップ)



- ・オーガニック
- ・フェアトレード
- ・クルエルティーフリー

出典：ETHICALCHOICE、ECLAT

■ 参照・引用資料

- WWFジャパン, 「海洋プラスチック問題について」, 2018年10月26日 (URL: <https://www.wwf.or.jp/activities/basicinfo/3776.html>)
- JFEテクノリサーチ株式会社, 「平成28年度化学物質安全対策 (マイクロプラスチック国内排出実態調査) 報告書」, 2017年2月 (URL: https://www.meti.go.jp/meti_lib/report/H28FY/000116.pdf)
- REPORTS OF WELLMETHOD, 「いつものメイクが海を汚染? 「マイクロプラスチック問題」と化粧品の関係」, 2020年9月12日 (URL: https://wellmethod.jp/cellulose_acetate/)
- 環境省 大臣官房審議官 早水 輝好, 「海洋ごみとマイクロプラスチックに関する環境省の取組」, 2016年12月10日 (URL: https://www.env.go.jp/water/marine_litter/00_MOE.pdf)
- GREENPEACE, 「花王が脱マイクロビーズ! 海がプラスチックでいっぱいになる前に (後編)」, 2017年3月9日 (URL: <https://www.greenpeace.org/japan/sustainable/story/2017/03/09/3332/>)
- Kao, 「Our Story— 花王ウェイと私たちの約束 —」, (URL: <https://www.kao.com/jp/corporate/about/our-story/>)
- Kanebo, 「環境への配慮 これまでの主な取り組み」, (URL: https://www.kanebo-cosmetics.co.jp/company/csr/ecology_04.html)
- 早瀬 基 花王 (株) スキンケア研究所, 「微生物産生界面活性剤の処方検討」, 2015年 (URL: https://www.jstage.jst.go.jp/article/oleoscience/15/12/15_563/_pdf/-char/ja)
- 公益社団法人日本パッケージデザイン協会, 「Library「エコとパッケージデザイン」」 (URL: https://library.jpda.or.jp/pd_forest/eco/1782.html/)
- 写真 AC, 「Photo AC 写真のフリー素材サイト」 (URL: <https://www.photo-ac.com/>)
- @cosme, 「SDGs. 消費者と企業の関係性がフラットになっていく未来 | 連載: @cosme編集長の「いつもなにかを考えている」Vol.9」, 2021年4月14日 (URL: <https://business.cosme.net/column/editor-in-chief-009>)
- ETHICALCHOICE, 「エシカルコスメブランド10選! 地球に優しい化粧品で、環境に配慮した美を。」, 2021年2月25日 (URL: <https://myethicalchoice.com/journal/ethical/ethical-cosmetics/>)
- ECLAT, 「【公式】fru:C (フルーシー)」, (URL: https://b-shiki.jp/fruc/2475yahoo?yclid=YSS.1001177308.EAIAIQobChMI25u328ur9QIVkpvCCh2mWQWZEAAAYASADegK32fd_BwE)

■ サステナブルレポートに関するお問い合わせ先: info@sfinter.com



株式会社サティスファクトリーは、SDGsに係る人材教育プログラム『[KIZUNA ESD](#)』を企業に提供しております。全ての従業員によるサステナブルレポート作成やSDGs映画上映会の実施など、各種運用の導入と内製化を支援いたします。

- 本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。
- 本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。
- 本レポートの配信に関して閲覧した方が本レポートを利用したこと又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても責任を負いません。
- 本レポートに関する知的所有権は株式会社サティスファクトリーに帰属し、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

— サステナブルレポートとは? —

サステナビリティを指標に社会課題や環境課題からテーマをとりあげ、サティスファクトリー社員が調査報告書を作成・発信しています。



全従業員で
毎週更新中